

令和4年度 第2回大和市協働推進会議 会議要旨

1. 日 時 令和4年6月25日（土）午後1時00から
2. 場 所 大和市役所会議室棟 202 会議室
3. 出席者 大和市協働推進会議委員 6名
事務局 4名（市民活動課長、他3名）
4. 公開非公開の別 公開
5. 傍聴人数 なし

6. 議事

(1)開会

(2)議題

ア 答申作成について

イ 協働事業提案の審議

【障がい者と地域住民とのふれあい体験活動を通じた共助・共生社会の実現を目指す事業】

委員：地域や対象が限定されている。それらを広げていこうという意識が感じられなかった。オンラインなどは取り入れてやっていく必要がある。そういうことを含めて前向きに取り組んでもらえば継続でいいと思う。

委員：大和市の腎友会は活動が活発。しかし、もう少し広がりのある活動がもてると思うのと、ホームページの活用があるとよい。このあたりは、市が協力できるとよい。

委員：団体側のマンパワーの問題があるのではないか。同じ学校のみで何年もやっているのはいかがなものか。団体、市の両方の努力が必要である。

委員：4期やって変わっていない。市の税金も入っていないし、本事業を良い事業だと思っているので、例えば団体の単独事業や、市の協力事業とか共催事業とかに変える時期が来ているのかなと思っている。

事務局：県内の腎友会の活動が縮小傾向で、患者会がなくなったところなど、色々な流れがある。その中でも最も活動をしているのが大和市の腎友会。また、学校側の状況としては、ここ数年コロナで様々な事業の組み立てが非常に難しくなっている中で、新規となる事業は大変入れづらいということがどこの学校にもある。

委員ご指摘のとおり、本事業を広く進めていただきたいと私たちも思っており、その対応策として先ほどの発言の中にも「オンライン」とあったが、こういったものを積極的に活用してほしい。

委員：提案者だけではないのだが、既に高齢の方が活動されているわけだが、若い人たちが腎友会に入って来ない。それが大きな問題である。そのあたりの工夫が必要。

委員：協働事業を終わらせて単独事業にしたらどうか。今のままなら、現在でも単独事業として成り立つのではないか。将来的に着地点をどこに置こうとしているのか。

委員：今期で着地点を見出してもらいたいという答申内容としたらどうか。

委員：担当課ががんばってくれていると思っているが、ここ12年で大きく変わらなかった。ただ、良い事業なので継続はしてほしいのだが、団体が一番気がかりなのは、もし協働事業から外れた場合、はたして市の関与がどう変化するのかを危惧されていると思うので、共催や協力など文書などで市が担保すれば、協働事業でなくてもいいのではないかな。

事務局：確かに、どこを着地点にするかが問題である。今回提案のあった2件の協働事業を含め、本協働事業提案制度に基づく各協働事業が終了した際の進め方については、検討を進めていきたいと考えている。

会長：担当課と提案者とで今の意見を基に、この3年間で活動を見直してくれればいいと思う。この提案事業を協働事業としてよいか。

各委員：異議なし。

【家庭訪問型子育て支援ホームスタート】

委員：とても重要でこれからもっと必要になってくる事業かと思われる。今はボランティアに頼っており、これからどうやって人材を集めていくのかが気になる。有償ボランティア化などを考えて、その分の人件費を出しても良かったのではないかな。期待している団体。

委員：もっともっと活動を広げて行ってほしい。こういった活動を地道に展開しているというのは、すごく進歩しており、これこそが協働事業だと思う。

委員：今でも事業を拡大しているが、これからもますます拡大していくのだと思う。ただ、使いたい人は必ず使えるような体制を維持しないとイケない。市の支援体制をもっと整えてもいいのではないかな。この事業自体、ぜひ継続してやって行ってほしいし、拡大してほしい。市の事業とするぐらいでいい。

委員：この事業も提案者の他の事業のように、委託事業となるよう、市も今年度の予算のままではなく、3年間の途中でだんだん増やしていても良いと思っている。

委員：オーガナイザーはとても大事で、ここについては、きちんとしたケアが必要。それから、これからニーズがあって費用が膨らんできたときに、できれば人材育成にかかる研修講座とオーガナイザーにかかる費用は市がみるといったようなルール作りはあっていいと思う。3年間の中で、データをきちんと取って、どのようにしていくのがいいのか考えてほしい。継続でいい。

委員：専門職のオーガナイザー人件費としては安すぎなのではないかな。倍ぐらいあっていい。こういうところを今後考えていかなければいけない。

委員：大和市の特徴は外国籍の人が多いこと。国際化協会や国際・男女共同参画課などとも連携して、見えない部分についてもこの3年間でニーズをすくいあげてほしい。

会長：それでは、この提案事業を協働事業としてよいか。

各委員：異議なし。

(3)その他

次回開催日程 8月1日(月)13時30分～

(4)閉会